



社会医療法人 河北医療財団

総務省が推進する、「医療・介護地域連携ネットワーク」に参加します。

- 東京区西部ネット(杉並区・中野区) -

社会医療法人 河北医療財団 (所在地：東京都杉並区、理事長 河北 博文) は、東京区西部 (杉並区・中野区) を対象とした医療情報連携ネットワーク構築事業の交付先として採択されました。

当財団の河北総合病院の病診連携として、1986年に厚生省(現:厚労省)のモデル事業として立ち上げた『杉並地域医療システムズ (SRHS※¹)』に始まります。当院と杉並区内の診療所とで共通のカルテ・診察券・検査伝票を用い患者さんの診療に関するデータを共有化することによって、充実した地域医療サービスをご提供してまいりました。

2004年からは、『河北医療連携の会 (KHC※²)』へと発展させ、236か所(2018年1月時点)の地域、近隣の診療所にご登録いただいております。

この度、当財団は、全国16か所で交付されている総務省「クラウド型EHR高度化事業」の交付先の一つとして採択されました。これまでの取り組みを活かし、東京区西部においても、病院・医科診療所・保険薬局・歯科診療所・介護事業所など、住民が普段利用される施設間で診療情報等を共有することで、より良い医療・介護サービスの提供が実現することができます。特に、救急の場合や災害などが発生した際に、管理された情報をもとに、迅速で適切な治療、継続的な介護を受けていただくことが可能です。

ご参加の申し込み、お問い合わせについては、河北総合病院内にて専用窓口を設けております。
詳しくは、下記をご確認ください。

※1 SRHS=Suginami Regional Healthcare Systems

※2 KHC=Kawakita Health-care Collaborations

《お問い合わせ》



受付場所：河北総合病院 1階 正面総合案内横
〒166-8588 東京都杉並区阿佐谷北 1-7-3

受付時間：9:00-17:00

担当：「東京区西部ネット」スタッフ

<http://tcwan-lifecare.org/>

東京区西部ライフケア情報一元化推進協議会

事務局窓口代行：株式会社ヘルスケアレイションズ

地域であなたの健康を守りたい
東京区西部ネット

2018年4月開始予定

より適切な診療・介護を受けることができます

病院
医科診療所
歯科診療所
訪問診療
訪問看護
保険薬局
介護事業所

情報の連携
共有
日々の
小さな連携
現在進行
している
今更けたい
治療
お力添え
が希望です

つながると安心
あなたも参加しませんか?

総務省推進のもと東京区西部地域(杉並区、中野区等)において
参加する医療機関や介護施設をネットワークでつなぎ
あなたの診療情報や生活記録等を共有します

東京区西部ネット

【お問い合わせ窓口】
河北総合病院 (本館) 1階 総合案内横 受付窓口 10時~18時 (土日、祭日を除く)
東京区西部ライフケア情報一元化推進協議会 事務局代行 (株式会社ヘルスケアレイションズ)
Email: tok-w-lifecareinfo@hcr.co.jp FAX: 042-485-7130 「東京区西部ネット」JIS
URL: http://tcwan-lifecare.org/ QRコード

【参考】

医療情報連携基盤 (Electronic Health Record (EHR)) とは、それぞれの地域において、医療機関や介護施設をネットワークでつなぎ、患者の診療情報や生活情報等の共有を図るためのシステム。

総務省「クラウド型EHR高度化事業」に係る交付先候補の決定

http://www.soumu.go.jp/menu_news/s-news/01ryutsu02_02000163.html

《リリースに関するお問い合わせ》

社会医療法人 河北医療財団 経営統括本部 広報課 山口 美紀

TEL : 03-3339-5724

E-mail : press@kawakita.or.jp